

1997

Vol.6 No.2

社　会　情　報

目　次

論　文

研究過程論の拡張と社会情報学の基本的課題	田中　一	1
万葉集に見られる言事融即観——統計科学的アプローチ——	早田　和弥	11

試　論

日本都市社会学の源流に学ぶ ——鈴木榮太郎と磯村英一の都市社会理論の検討を通して——	小内　純子	19
平面境界における波の反射・透過問題に対する包括的定式化	早田　和弥	33

研究ノート

社会情報学的権力論のための覚書——架空サマリートーク風に——	井上　芳保	39
--------------------------------	-------	----

研究会報告

社会情報調査の方法に関する研究会 1996年度の「社会情報調査の方法に関する研究会」について	井上　芳保	53
メディアと権力——その内在的関係をめぐって——	亘　明志	55

短　報

An Integral Representation of Wiener-Shannon Formula	HAYATA Kazuya	73
--	---------------	----

札幌学院大学社会情報学部研究業績（1996年）